

基礎看護技術マスターシリーズ『褥瘡』『移動・移乗・移送』『酸素療法』

最新のエビデンスが理解できる映像教材



監修・指導：岡山大学病院 看護部

定価：各巻 29,000 円＋税／3巻セット 87,000 円＋税

発行：株式会社ビデオ・パック・ニッポン／TEL：03-3405-3173

『移動・移乗・移送』『酸素吸入』『褥瘡』の基礎看護技術は、学生にとって、安全・安楽・自立および根拠をふまえた実践能力を要する技術である。また、介護施設・在宅でも必要とされる技術であるため、場に合わせた援助の工夫、安全確認の知識が重要になる。

本 DVD『移動・移乗・移送』は、①移動・移乗・移送の言葉の違いの説明から始まり、②移動における杖を用いた歩行介助、③ベッドからストレッチャーへの移乗、移送、④車椅子を用いた移乗、移送で構成されており、初学者を前提に丁寧に作成されている。一度技術を見せた後、文字と音声で解説が入る。さらに、映像を停止させ、重要部分のポイントがわかるよう、角度を変えたり、赤マークを用いて見せるという工夫がされている。看護の基本である患者確認、説明と同意、準備点検から始まり、実施場面ではスライディングシートを用いて安全・倫理を意識した構成になっている。

酸素吸入の看護技術は、方法や器具など、患者の状況に応じていくつにも組み合わせる方法があるため、理解するのが困難な看護技術の1つである。本 DVD『酸素吸入』は、その部分を4つのケースで構成することでわかりやすく工夫している。方法を①低流量、②高流量、③リザーバシステムで区分し、ケース1～4を器具、加湿の有無、

供給の違いで示しており、医療場面を知らない学生にも中央配管と酸素ボンベの違いがイメージしやすくなっている。酸素吸入技術において重要である、患者が吸入している吸入酸素濃度の知識についても表で示されており、科学的根拠をもって治療の効果を学生に意識させることができる。

褥瘡ケアは基礎だけでなく成人・老年や在宅の分野でも必要となる看護技術である。入院患者や在宅療養者は、一度褥瘡が発生すると全身状態や栄養状態の低下から治癒が困難となる場合が多いため、予防的ケアが重要になる。

本 DVD『褥瘡』は、褥瘡の基礎知識、褥瘡の予防、褥瘡の処置という項目で構成されており、基礎知識では、褥瘡発生の要因や好発部位がわかりやすく図や映像で示されている。予防では、除圧や体位変換の方法だけでなく、体位変換時にずれ、摩擦が生じる可能性や、それらを防ぐ背抜きなどの具体的な方法、座位時の座り直しの必要性といった、実際に即したものになっていることに感心した。処置では、褥瘡の状態によってその方法が異なることがわかりやすく、アセスメントから順序よく説明されている。

この3つのDVDは、学生が理解しやすい構成の工夫だけでなく、映像を見ながらポイントを押さえて最新のエビデンスが理解できる、実践に即した映像教材である。